



社協だより

編集 / 発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会
〒795-0064 大洲市東大洲 270-1

TEL 0893-23-0313
FAX 0893-23-0295

ホームページ <http://www.ozushakyo.jp>
大洲市社協 検索



赤い羽根 共同募金



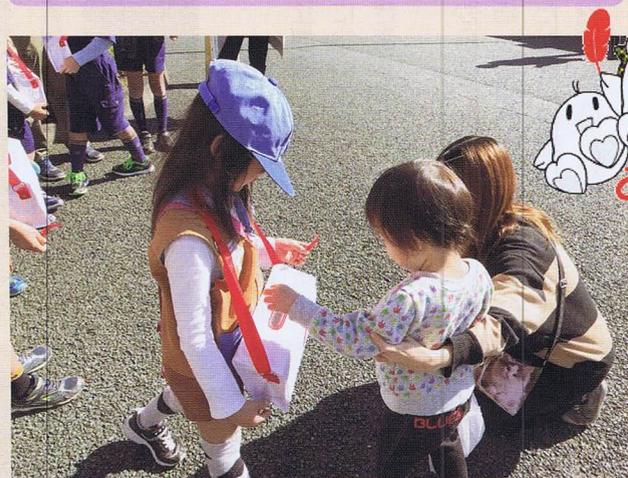
～街頭募金～ 子どもたちが元気いっぱい協力を呼びかけられました。



喜多保育所園児 (10月11日 アクトピア大洲)



肱北保育所園児 (10月10日 オズメッセ)



ボーイスカウトの子どもたち (11月12日 市民のつどいにおいて)



平成29年度も赤い羽根共同募金は、たくさんの方のご協力をいただき、
10,383,232円(12月22日現在)となりました。皆さまから
寄せられた寄付金は、地域のお年寄りや子どもたち、障がい者等助けを必
要とされている方を対象に、地域福祉活動の推進のために使われます。

平成29年度 ふれあい・いきいきサロン お世話人交流会 開催

平成29年11月から12月の間、市内5会場において、「ふれあい・いきいきサロンお世話人交流会」を開催しました。

今回の交流会では、「住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを！」



をテーマに、市立大洲病院 看護部長 山中志麻看護師をはじめとした病院勤務の認定看護師4名の方に講師としてお越しいただき、普段からできる健康づくりや緊急時の対応についてご指導いただきました。

山中氏からは、大洲市の要介護認定に至る原因疾患の上位が、認知症、老衰、脳血管疾患、転倒による骨折などであることから、普段からできる予防や健康づくり、家族支援や地域支援が重要になってきているとお話がありました。

市立病院では、4名の認定看護師がおり、それぞれの専門分野を活かし、「治す医療」から、「治し支える医療」へ転換し、家族・地域に目を向けた取り組みを推進されています。5会場において実技を交えてご講義いただいた内容を紹介します。

☆知っているようで知らない認知症
認知症認定看護師 白石 澄恵氏 (大川出身)



認知症の方に対する対応や認知症予防体操などについて教えていただきました。

☆みんなで予防 冬の感染症

感染管理認定看護師 花岡 雅也氏 (新谷出身)



O・157やノロウイルスなど感染症が広がりやすい季節ですが、感染を拡大させないための手洗い方法やマスクの装着方法について、教えていただきました。

☆知ろう！防ごう！腎不全！

透析看護認定看護師 土居 泰典氏 (河辺出身)



腎臓の機能についてや普段からできる健康チェック、食事の注意点など腎臓病予防に役立つことをわかりやすく教えていただきました。

☆知っておきたい救急医療のあれこれ
救急認定看護師 向井 直基氏 (平出身)



いざという時に活用できる、三角巾を使った応急処置方法や止血法、救急搬送の適切な利用などについてわかりやすく教えていただきました。

来年度からは、地域にも出前講座として対応していただきます。ぜひご利用いただき、健康づくり、地域づくり役に役立てていただければと思います。

お申込み・お問い合わせは、
大洲市社会福祉協議会
地域福祉係 ☎03133まで

その他にも、大洲市地域包括支援センター 神山社会福祉士から、高齢者虐待の状況や成年後見制度などに関する情報提供がありました。こちら地域にも出向いて、講義等を行っていただくことが可能です。

詳しくは、大洲市地域包括支援センター ☎1714まで



認知症予防体操の様子



簡単な減塩方法の紹介



長浜保健センター (11月22日)



久米公民館 (11月29日)



肱川公民館 (12月1日)



感染予防のための手洗い方法を学びました！



新谷公民館（11月27日）



総合福祉センター（12月13日）



ペアで骨折時の三角巾の巻き方を体験しました。

まごころのおくりもの 11月分

金銭の部（一般分）

ベレッツァ南予教室

いそかね まさる
儀兼 勝 様

松山市

（指定分）

《南久米地区社協へ》

こつ の ひろあき
河野 浩明 様

北 只

《菅田地区社協へ》

おおだけ しし
大竹獅子保存会

さいとうくに お
会長 齊藤邦男 様

菅田町

《柳沢地区社協へ》

あたら てつ お
新多 鐵男 様

藤 縄

《三善地区社協へ》

ひで あき
矢野 秀明 様

多 田

《上須戒地区社協へ》

みつ ひろ
白石 光広 様

上須戒

まこと
武内 誠 様

上須戒

かず ひろ
西川 和宏 様

上須戒

《肱川地区社協へ》

あたらし じつ お
新 実雄 様

柚 木

ふみたけ
田中 文武 様

大阪府

《河辺地区社協へ》

しげ まさ
森川 繁昌 様

砥部町

かも かずし
加茂 一司 様

河辺町

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

平成29年度厚生労働大臣表彰 受賞おめでとうございます！

平成29年11月22日(水)、メルパルクホール(東京都港区)にて開催された「平成29年度全国社会福祉大会」(主催：厚生労働省、全国社会福祉協議会、中央共同募金会)において、民生委員・児童委員表彰の西尾和子さん(西大洲)、共同募金運動奉仕者表彰の北林俊宣さん(中村)、社会福祉事業従事者表彰の山下君江さん(田口)、生活保護指導職員等(嘱託医)表彰の印南敏彦さん(五郎)の4名の方が受賞されました。

受賞に伴い平成29年12月21日(木)、八幡浜支局において、4名の方への表彰状伝達式が執り行われました。この表彰は、社会福祉事業の各分野において、永年活動され功績が顕著であると認められる個人や団体に贈られるものです。

心よりお祝い申し上げます。



☎0313 ⑤02095

【問い合わせ先】大洲市社協

白岩チツ子先生担当です。

■みなさまからの俳句募集中です。

な毎日があがります。

れたのでしよう。冬つらに、気持ちのたかぶりと共に二人の安らかな毎日があがります。

かな冬日和の一日書店へと向かわれたのでしよう。冬つらに、気持ちのたかぶりと共に二人の安らかな毎日があがります。

評 作者は日常、ご主人の支えの許に生活をされています。おだやかな冬日和の一日書店へと向かわれたのでしよう。冬つらに、気持ちのたかぶりと共に二人の安らかな毎日があがります。

俳句いろいろ

初めての客を迎ふや障子貼る

佐野 満寛

男の方の句。初めて迎える客のために障子を貼りかえる。心をこめてされた事でしょう。細やかな心づかいが見えて来ます。

冬うらら夫の支へで書店へと

佐野 幸子

作者は日常、ご主人の支えの許に生活をされています。おだやかな冬日和の一日書店へと向かわれたのでしよう。冬つらに、気持ちのたかぶりと共に二人の安らかな毎日があがります。

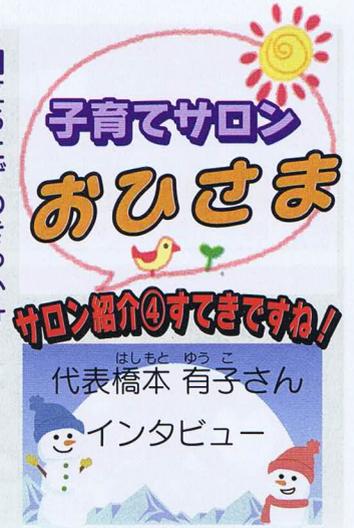
作者は日常、ご主人の支えの許に生活をされています。おだやかな冬日和の一日書店へと向かわれたのでしよう。冬つらに、気持ちのたかぶりと共に二人の安らかな毎日があがります。

作者は日常、ご主人の支えの許に生活をされています。おだやかな冬日和の一日書店へと向かわれたのでしよう。冬つらに、気持ちのたかぶりと共に二人の安らかな毎日があがります。

作者は日常、ご主人の支えの許に生活をされています。おだやかな冬日和の一日書店へと向かわれたのでしよう。冬つらに、気持ちのたかぶりと共に二人の安らかな毎日があがります。

作者は日常、ご主人の支えの許に生活をされています。おだやかな冬日和の一日書店へと向かわれたのでしよう。冬つらに、気持ちのたかぶりと共に二人の安らかな毎日があがります。

作者は日常、ご主人の支えの許に生活をされています。おだやかな冬日和の一日書店へと向かわれたのでしよう。冬つらに、気持ちのたかぶりと共に二人の安らかな毎日があがります。



■立ち上げのきっかけ

愛育ホーム卒業後、今までのように顔を合わせて話したり遊んだりする機会がなくなってしまうため、これまで築いてきた親同士、子ども同士のつながりを保ち、より深めたいとの思いから、平成26年度にスタートしました。

■目的

親子や親同士、子ども同士の親睦と交流を深め、いっしょに楽しむ。情報共有や子育ての悩み、世間話、何でも話し合えるような心の居場所をつくり、長く続けて行くことです。

■特徴

子育てや家事、仕事等それぞれの生活を送りながら、皆が楽しめることを皆で提案しながらやってみるといってパワフルでアットホームな雰囲気です。

■活動内容

親子でお花見やピザ作り、カレーパーティー、バーベキュー、自家菜園で芋掘り、クリスマス会、そして毎月の座談会など定期的に活動しています。

■「継続は力なり」

校区や生活環境が変わっていくなかで、変わらない居場所がある。それはとても素晴らしいことで、親にとっても子どもにとっても、ほっとできる心の支えのひとつだと思います。続けていくことは、始めることより難しいときもあるけれど、皆で協力して積み重ねてきた年月が信頼関係や絆になっていると感じます。

■印象的なできごと

『ママのたくましさ、子どもたちの成長が見られる』

11月末頃のバーベキューの際、きょうだいや友だちに見せる気づかいや優しさ、お手伝いなど率先してやってくれるお兄ちゃんお姉ちゃんたち、そして火起こしから食材調達、会場の手配など頼もしくこなしていくお母さんたちを見たときです。楽しみながら、皆で成長していく素敵なサロンです。

■今後の目標

『自然な形で長く楽しく』
子どもの成長に合わせた活動を模索し、その時々での自然な形で長く楽しく続けていくことです。



ふれあい・いきいきサロン
新規登録について

ふれあい・いきいきサロンとは、子育て中のお母さんや高齢者、障がい者が気軽に身近な集会所等に出かけ、仲間とおしゃべりなどして楽しい時間を過ごす活動です。現在、大洲市内では122か所のサロンが活動しています。閉じこもり予防や健康維持に大変効果がある活動とされており、関心がある、またはすでにこのような活動をしているが、登録をしないという方等、ぜひ大洲市社会福祉協議会まで、気軽に相談ください。

☎ 23-0313
23-02010

大洲市社会福祉協議会 地域福祉係

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会 (本所)	【一般相談】 毎週月・水曜日 【弁護士法律相談※要電話予約】 毎月第1・3火曜日 (2月6日と2月20日) 【司法書士等法律相談】 毎月第2・4・5火曜日および毎週木曜日 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時 (弁護士法律相談は正午まで)※祝日を除く
長 浜 支 所	2月23日 (金) 大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱 川 支 所	2月 5日 (月) 大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	2月 9日 (金) 大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
問い合わせ先	本所 TEL23-0313 (代表、弁護士相談予約) TEL23-5629 (相談室直通) 長浜支所 TEL52-1194 肱川支所 TEL34-2312 河辺支所 TEL39-2510